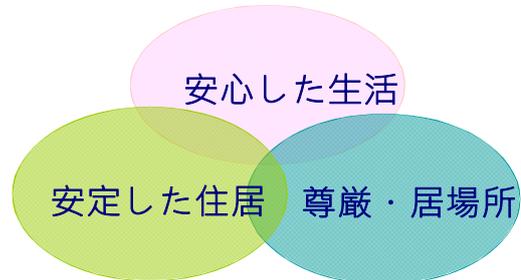


特定非営利活動法人 自立支援センター

ふるさとの会事業概要

社会使命

生活困窮者が地域のなかで、安定した住居を確保し、安心した生活を実現し、社会のなかで再び役割や人としての尊厳・居場所を回復するための支援を事業として行うこと。



名称	特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会
設立	1990年1月1日(法人認証:1999年10月)
所在地	〒111-0031 東京都台東区千束4-39-6-4F TEL 03-3876-8150 FAX 03-3876-7950 E-mail info@hurusatonokai.jp HP http://www.hurusatonokai.jp/
成り立ち	ホームレス支援のボランティアグループとして、1990年に「ボランティアサークルふるさとの会」の立ち上げ。 1999年に特定非営利活動法人の認証を受け、法人格を取得。
代表者	代表理事 佐久間 裕章
利用者数	計 1,168名 台東エリア290名、墨田エリア562名、荒川エリア145名、 豊島エリア29名、新宿エリア142名 (2015年6月末)

組織概要

【関連団体】

- ・ボランティアサークル ふるさとの会 (1990年設立: 夏祭り・越年事業等の開催)
- ・有限会社 ひまわり (2002年設立: 介護事業)
- ・株式会社 ふるさと (2007年設立: 建物清掃事業・貸借保証事業)
- ・有限責任事業組合 新宿・山谷ネットワーク (2008年設立: 就労支援相談事業)
- ・(特非) すまい・まちづくり支援機構 (2009年認証: 企画・起業支援事業)
- ・更生保護法人 同歩会 (2009年認可: 更生保護相談事業)
- ・合同会社 ふるさと (2010年設立: 資金調達・事業投融资)

・年間事業規模(グループ14年実績)	10億4,700万円
・社員数	15名
・職員数	285名(2015年6月末)
(特非)ふるさとの会	182名(常勤43名、非常勤139名)
(有)ひまわり	72名(常勤15名、非常勤57名)
(株)ふるさと	29名(常勤5名、非常勤24名)
(特非)すまい・まちづくり支援機構	2名(常勤2名)



◆事業所のご案内



◆宿泊所・自立援助ホーム

場所	施設名	施設区分	定員	対象者
台東区	ふるさと千束館	第二種社会福祉事業	20	単身男性
	ふるさと日の出館	第二種社会福祉事業	18	単身女性
	ふるさとあさひ館	第二種社会福祉事業	26	単身男性
	ふるさとホテル三晃	自立援助ホーム	82	単身男性
	ふるさと旅館朝日館	旅館(旅館業)	16	単身男性
	ふるさと清川荘	自立援助ホーム	15	単身男性
墨田区	ふるさとせせらぎ館	第二種社会福祉事業	25	単身男性
	ふるさと東駒形荘 ※	自立援助ホーム	12	単身男性
	ふるさと晃荘	自立援助ホーム	18	単身男性
	ふるさと寿々喜屋ハウス	自立援助ホーム	20	単身男性
荒川区	ふるさと町屋荘	自立援助ホーム	16	単身男性
新宿区	ふるさと下落合館	自立援助ホーム	24	単身男性

◆都市型軽費老人ホーム

場所	施設名	施設区分	定員	対象者
新宿区	ルミエールふるさと	第一種社会福祉事業	20	単身男女

◆就労支援

場所	施設名	施設区分	定員	対象者
台東区	二丁目ハウス	就労支援ホーム	11	単身男性
	はるかぜ	就労支援ホーム	6世帯	母子・女性
墨田区	なずな	第二種社会福祉事業	4	単身男性
	向島5丁目ハウス	第二種社会福祉事業	12	単身男性
	京島ハウス	就労支援ホーム	11	単身男性
	立花4丁目ハウス	就労支援ホーム	8	単身男性
豊島区	上池ハウス	就労支援ホーム	26	単身男性

◆地域生活支援

場所	事業所名	利用者数
台東区	地域生活支援センター「台東」	158
墨田区	地域生活支援センター「すみだ」	461
新宿区	新宿サポートセンター・ふるさと	27
	総合相談事業「まちカフェふるさと」	
その他	ふるさと共済会	109

【委託事業】

場所	事業所名	対象人数
墨田区	墨田区元ホームレス被保護者自立生活支援プログラム	100
	墨田区居宅生活移行プログラム事業(自立目的施設型)	12
	墨田区居宅生活移行プログラム事業(巡回型日常生活支援)	20
	墨田区認知症カフェ「オレンジカフェ」実施委託	
台東区	台東区居宅生活移行支援事業	40
新宿区	新宿区徘徊高齢者緊急一時保護事業	随時
	新宿区地域生活安定促進事業	100

◆精神障害者グループホーム・ケアホーム

場所	施設名	施設区分	定員
墨田区	ふるさとホーム	GH・CH	18
新宿区	ふるさとホーム・新宿	GH・CH	12

※緊急ショート1名含む

◆介護事業所(有限会社ひまわり)

場所	事業所名	利用者数
台東区	ヘルパーステーションふるさと【訪問・居宅】	217
墨田区	ヘルパーステーションふるさと・すみだ【訪問・居宅】	121
新宿区	ヘルパーステーションふるさと新宿【訪問・居宅】	60
	デイサービスセンターふるさと・和み【通所】	10

※定員

■台東区エリア

🌿 宿泊所・自立援助ホーム

◆安定した住居と安心のある生活

空き家を活用し、介護の必要な高齢者や障害のある方にむけた住居を提供しています。24時間365日職員が常駐し、生活をサポートします。見守りと緊急時の対応、金銭管理、服薬のサポートや三食の食事提供を行うとともに、利用者のニーズに応じて、往診や訪問介護など専門的な社会サービス導入のコーディネートを担当しています。町会や地域のイベントに参加し利用者の方々の社会参加を促進しています。



◆日常生活支援

高齢者や疾病、障害を抱える方は地域在宅における日常生活で多くの支援を必要としています。食事、排泄、睡眠、清潔、活動が支障なく行えるように、家族のような「寄り添い支援」を提供します。

◆第三者委員会

苦情受付のための第三者委員会を設置しています。利用者の皆さんと委員とで懇談会を開催し、日々の生活で困っていることなどを話し合い、課題を解決していきます。

🌿 生活支援を通じた雇用の創出

生活支援を通じて、「雇用の場」を作っています。雇用側が就労をされる方のペースに合わせて職場環境を整え、職場内での見守りを通じて就労の「リハビリ訓練」を行う「ケア付き就労」として、生活支援スタッフ(宿直員含む)、賄い補助、調理員、介護職員、清掃員など、**120名**を雇用しています。(2015年1月末現在)

🌿 ふるさと入谷給食センター

栄養士がつくった献立に基づいて食事を作り、各事業所へ配送しています。宿泊所・自立援助ホームおよび地域生活支援センターの利用者さんへ毎日合計900食を提供しています。



🌿 地域生活支援



◆地域生活支援センター「台東」

簡易旅館やアパートにお住まいで、主に生活保護を受けている方の支援をしています。共同リビング(日中の居場所)の開放、食事提供、訪問による安否の確認や生活サポート、必要な方には介護や医療など在宅生活に必要な福祉サービスのコーディネートを行っています。また、「ふるさと共済会」のイベントして、ガレージセールを毎月開催しています。

※公益財団法人東京都福祉保健財団地域福祉振興事業助成金により運営

◆敬老室管理委託事業

城北労働・福祉センター分館敬老室の管理・運営をしています。

🌿 就労支援

◆就労支援ホーム「二丁目ハウス」

生活上の困難を抱える若年者に、安定した住居を提供し、生活サポートと就労支援(ケア付き就労のコーディネート、仕事の紹介、研修会の実施など)を行います。入居者の多くが、保健師監修の研修を受けた上で、支援付き住宅で高齢者の生活支援に従事しています。また、アパート生活にむけた転宅支援も行います。



■墨田区エリア

🍃 宿泊所・自立援助ホーム

2種宿泊所、自立援助ホームを運営しています。写真の晃荘は、老朽化したアパートを建て替える際に支援付き住宅仕様になりました。市民が出資し、建築会社が施工し、NPOが借り上げ、行政が活用するという新しい取り組みとなりました。

◆ふるさと東駒形荘

木造の一軒家を改修して作った、要介護高齢者、特に認知症の方を対象とした定員12名の自立援助ホームです。



🍃 就労支援



就労支援を提供する住宅を運営しています。当会の運営する共同住宅における高齢者の日常生活支援や配膳、清掃などその人にあった仕事をコーディネートしています。

◆就労支援ホーム

単身男性向けの「なずな」と母子・女性向けの「はるかぜ」を運営しています。

◆京島ハウス

単身男性12名の方が入居。就労にむけた支援を提供しています。

🍃 地域生活支援

◆地域生活支援センター「すみだ」

地域にお住まいの高齢者宅などを訪問し、安否の確認や日常生活のサポートを行っています。必要な方には介護や医療など在宅生活に必要な福祉サービスのコーディネートを行っています。

* 墨田区元ホームレス被保護者自立生活支援プログラム

墨田区からの委託をうけて元ホームレス被保護者の地域生活を支援しています。アパートや民間の宿泊施設、簡易旅館で生活を送る被保護者を対象として、自立にむけた生活をサポートします。その一環として、園芸教室や健康教室などの講習会を開催しています。



◆精神障害者グループホーム「ふるさとホーム」

3ユニット17名（定員6名・6名・5名）、ショートステイ1名。利用者は日中、作業所や授産施設などに通っています。また、地域の商店などのご協力で就労体験なども行っています。

■荒川区エリア

🍃 宿泊所・自立援助ホーム

◆自立援助ホーム「ふるさと町屋荘」

地域で生活する方の中には生活保護基準以下での生活をされている方も多く、こうした高齢者向けの自立援助ホームのニーズは高いようです。2010年11月には荒川区の補助でスプリンクラーを設置するなど、より高齢者の安心できる住まいづくりを目指しています。

🍃 地域生活支援

◆町屋屋上庭園

地域の方々が集える場所として開設。定期的にイベントを開催します。



■新宿区エリア



◆新宿サポートセンター・ふるさと

地域の高齢者宅などを訪問し、在宅生活に必要な医療や介護など社会サービスのコーディネートと、専門サービスの対象とならないような、様々な生活支援を行っています。

◆まちカフェふるさと

木のぬくもりに包まれほっと一息。誰でも気軽に立ち寄り、相談ができるみんなのくつろぎの場所を目指しています。介護が必要となっても、障害があっても、だれでも住みなれた地域で暮らし続けられるようお手伝いをいたします。まちカフェフォーラムを毎月開催し、地域での暮らしに役立つ講座の開催や情報発信を行っています。

◆精神障害者グループホーム・ケアホーム

多くの商店で賑わう大久保通りを少し入った場所にあり、3階建ての建物をホームとして利用しています。

◆緊急ショートステイ事業

認知症などの生活障害のために現在お住まいのところで生活が困難になった方のための緊急用のお部屋をご用意しています。



🌿 宿泊所・自立援助ホーム



◆ふるさと下落合館

新宿区に開設した当会第一号住宅です。「住み慣れたところで」という希望が強く、新宿区での開設に至りました。「私たちににとっては歴史の浅い地域ですが、今後多くの方からご協力をいただきながらより良い支援をしていきたい」と職員のやる気も上々です。

🌿 都市型軽費老人ホーム

◆ルミエールふるさと

2012年4月、新宿区大久保に開設しました。第1種社会福祉事業の都市型軽費老人ホームで、定員は20名(单身男女)。いわゆる「韓流ブーム」で多くの観光客が行きかう賑やかな地域です。



■豊島区エリア

🌿 就労支援



◆就労支援ホーム「上池ハウス」

2010年9月、豊島区上池袋に開設。

若年者の雇用が社会問題となっていることを受けて開設しました。入居してすぐに就職活動をする人、当会のボランティア活動に参加しながら徐々に人とのつながりを広げつつある人など、それぞれ自分のペースで落ち着いた生活を取り戻しつつあります。都心に近く、就職活動にも大変便利な立地条件だと言えます。

有限会社 ひまわり ～介護事業～

当会の施設をご利用の方や地域で暮らす要介護高齢者や障害者にヘルパーの派遣やケアプランの作成を行っています。

台東区

訪問介護 110名
居宅 107名

新宿区

訪問介護 38名
居宅 22名

墨田区

訪問介護 55名
居宅 66名

◆デイサービスふるさと・和み

「新宿都心部にもこんな場所があったんだ」

12年4月に新宿区新宿にてデイサービスをオープンさせました。

季節の植物が色とりどりの花を咲かせる庭を眺めながら、家族のように過ごせる、第二の我が家であればと思います。(定員10名)



株式会社 ふるさと ～社会的不動産～

◆不動産事業

2015年3月オープン。社会的不動産として、仲介はもちろん、物件管理・活用相談を行っています。空き室をご紹介いただける大家さんを随時募集。また、高齢や保証人がいないことを理由にアパート探しにお悩みの方はぜひご相談ください。

※東京都知事(1)第97521号 (公社)東京都宅地建物取引業協会会員

◆アパート入居保証

契約更新及び新規賃貸契約に伴うアパート賃貸借保証を行なっています。512名が賃貸借保証契約を締結しています。(2015年1月現在)

◆ビルメンテナンス

ふるさとの会の各事業所での清掃、イベントの会場設営、部屋の片付け、引越しなどを主に請け負っています。



更生保護法人 同歩会

～触法要保護者支援～

触法要保護者への相談支援を行うため「生活再建相談センター」を開設。再犯防止とホームレス化の予防として、開設5年ほどで334名の相談を受け付けています。

有限責任事業組合 新宿・山谷ネットワーク

NPO新宿ホームレス支援機構とふるさとの会の連携により、山谷地域および新宿地域において地域再生と街づくりを目的とした事業を展開しています。地域の方が集うことのできるイベントスペースや若い方が新しい一歩を踏み出すための住まい作りなどを行っています。

◆Gallery Café三富製作所

ねじ工場として地域にその歴史を刻んできた『有限会社三富製作所』の建物を改装しギャラリースペースとして新たにオープンしました。アートの楽しみ方に出会う「場」を提供するとともに、コミュニティカフェとして地域の方々などが集い、自由に情報を交換しながら、くつろげる「場」を目指しています。

◆就労支援ホーム「北新ハウス」

※運営:NPO新宿ホームレス支援機構(24名定員)





◆越年冬祭り・山谷夏祭り

ふるさとの会が30年以上にわたりボランティアに続けてきた活動です。路上生活者への食事提供、アウトリーチ活動をしています。夏祭りでは、隅田川での施餓鬼供養、屋台出店や地域のアーティストをお呼びして、コンサートや盆踊りなどを行っています。越年冬祭りでは、行政機関の窓口が閉まる年末年始、6日間にわたり、隅田川での炊き出しや東京都の越冬施設への出前演芸などを行っています。



NPO すまい・まちづくり支援機構 ～企画起業支援～

各分野の専門家(NPO、まちづくり、金融、会計、医療・保健など)が社員となり、NPOに対してコンサルティングやアドバイザー事業を行っています。

◆相談室ふらっと ～ケアする人のケア～

当法人の顧問である佐藤幹夫氏にスーパーバイザーを依頼。利用者のみならず、ケアをする職員の抱える困難にもケアをするための相談室を設置しています。

◆ケア研修

職員研修として対人援助に関わる様々な研修を年2回実施しています。障害者福祉や高齢者福祉等の制度に関わることや救急時に必要となる応急対応の知識などを学びます。保健師や専門家の指導の下、下記のような項目で行っています。



ふるさとの会で実践してきた対人援助が本になりました。「生きるづらさ」を支える本

対人援助論	認知症	カンファレンス
生活保護	アディクション	アセスメントの方法
ホームレス自立支援法	統合失調症	ケアとアート
更生保護	気分障害/不安障害/PTSD	社会サービス機関との連携
就労支援	育ちの支援/人格障害	介護基礎知識①外出移動
介護保険	摂食障害/解離性障害	介護基礎知識②食事
自立支援法	自殺のリスクと対応	介護基礎知識③排泄
多重債務	性の理解	介護基礎知識④保清・着替え
権利擁護	緩和ケア	感染症対策
個人情報保護・守秘義務	HIV/肝炎	金銭管理
高齢者に多い疾患	結核	喫煙対応・防災
糖尿病/高血圧	虐待/暴力	応急処置・救急搬送
脳血管疾患/高次機能障害	路上生活	体調不良時の対応・計測
知的障害/発達障害	刑事施設出所者	医療的ケアの範囲
		服薬管理

合同会社 ふるさと ～社会的企業への資金調達～

貧困を解決する社会的事業等の立ち上げにおける資金調達、事業投融資を行うことを目的として、2010年2月に設立しました。単身の認知症等要介護高齢者に住まいを提供する自立援助ホームや、就労阻害要因を抱える方をサポートする就労支援ホームの設立を行っています。NPOバンク等の非営利金融との連携を図り新しい形の起業提案を行っています。

『山谷』地域ケア連携をすすめる会

ふるさとの会が地域の事業者呼びかけて発足しました。山谷地域で活動する医療関係者、介護事業所、福祉事務所、居住支援NPO、その他社会サービス事業者等が集まり、それぞれの立場が抱えている課題について共有。地域のケア体制の充実に向けて活動しています。17の運営団体・個人が所属しています。

運営委員長:

浅草病院医師 本田徹



本田 徹 医師

沿革

ボランティアサークルふるさとの会

1990年	「ボランティアサークルふるさとの会」を設立。毎日曜の炊き出し(おにぎり味噌汁)、高齢路上生活者を対象とした、隔週の給食・相談・娯楽提供プログラム、夏祭り、越年行事を主な活動とする
1995年	「高齢路上生活者自立支援センター」設立。設立時の立ち上げ資金として、ハウジング&コミュニティ財団より助成を受け、マンションの一室でリビングサービス「共同リビング」プログラムを開始
1998年 4月	「自立支援センター」の活動実績が認められ、東京都地域福祉財団より助成を受ける
1999年 6月	東京都第二種社会福祉事業宿泊所「ふるさと千束館」開設

特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会

1999年 10月	NPO法人格を取得。「特定非営利活動法人自立支援センターふるさとの会」としてスタート
2000年 8月	単身女性を対象とした宿泊所「ふるさと日の出館」開設
2001年 4月	東京都城北福祉センター分館・敬老室 再委託による運営開始
6月	「ふるさとあさひ館」ならびに「ヘルパーステーションふるさと」開設
8月	「日米ホームレスサービス供給者交流プログラム」に参加
12月	「就労支援ホーム・なすな」開設
2002年 3月	「自立支援センター墨田寮」生活相談業務を再委託により開始(07年2月まで)
8月	「ふるさとせせらぎ館」を墨田区に開設
11月	「ヘルパーステーションふるさと」をいろは商店街内に移転
2003年 4月	厚生労働省より「日雇い労働者等技能講習事業」を委託(07年3月まで)／更生施設等の清掃業務受託を開始
7月	「いろは会商店街をよくする会」を商店街と結成。いろは商店街清掃を開始
10月	「ヘルパーステーションふるさと」居宅介護支援事業を開始
2004年 5月	ふるさとの会本部事務所、ヘルパーステーションふるさと事務所を千束四丁目に移転
11月	「精神障害者グループホーム ふるさとホーム」を墨田区に開設
12月	平成16年度「ホームレス地域生活移行支援事業」を開始 生活サポート及び就労サポート業務受託
2005年 4月	職業紹介・人材派遣事業所「ワークステーションふるさと」開設
6月	更生施設及び一般居宅被保護者等への「技能講習プログラム」提供開始
10月	「自立援助ホームふるさと東駒形荘」を墨田区駒形に開設／「地域生活支援センター「すみだ」」を墨田区向島に開設
12月	「自立援助ホームふるさとホテル三晃」を台東区清川に開設
3月	「ふるさと入谷給食センター」を台東区入谷に開設
2006年 3月	苦情解決第三者委員会設置
4月	平成18年度「ホームレス地域生活移行支援事業」を開始
2007年 4月	雇用弱者の求人開拓を目的とした「株式会社ふるさと」を設立／ホームレス就業支援推進協議会に職員を派遣
8月	精神障害者グループホーム 第2ユニットを開設
2008年 3月	「ホームレス地域生活移行支援事業」就労サポート業務の委託が終了
4月	墨田区より「元ホームレス被保護者自立生活支援プログラム事業」を受託／生活再建相談センター設立
8月	「山谷地域ケア連携をすすめる会」を共同立ち上げ
12月	就労支援ホーム「2丁目ハウス」ならびに「はるかぜ」を開設／有限責任事業組合新宿・山谷ネットワークを設立 ふるさと共済会を発足
2009年 2月	「高齢被保護者等の地域における居住確保とケアのニーズ調査及びシステム構築の方法に関する研究会」(略称:支援付き住宅研究会)発足／「相談室ふらっと」発足
4月	特定非営利活動法人すまい・まちづくり支援機構を設立／精神障害者グループホームショートステイ事業開始
5月	「自立援助ホームふるさと晃荘」を墨田区八広に開設
7月	更生保護法人同歩会が法務大臣より認可
9月	平成21年度社会福祉推進事業「高齢被保護者等の地域における居住確保とケアのニーズ調査及びシステム構築の方法に関する研究会」保護司として2名が委嘱
12月	東京都より「緊急就労・居住支援事業」を受託
2010年 2月	「自立援助ホームふるさと寿々喜屋ハウス」を開設／合同会社ふるさとを設立
3月	「旅館 朝日館」を開設(旅館業)
4月	「豊島区元路上生活者地域生活移行支援事業」を受託
5月	「自立援助ホームふるさと町屋荘」を荒川区町屋に開設／新宿サポートセンターふるさとを開設
6月	平成22年度福祉医療機構助成事業「困窮要介護単身高齢者地域支援拠点設置事業」
7月	「ヘルパーステーションふるさと・すみだ」を墨田区京島に開設
9月	就労支援ホーム「上池ハウス」を豊島区上池袋に開設
11月	精神障害者グループホーム「ふるさとホーム新宿」を新宿区大久保に開設
12月	平成22年度福祉医療機構助成事業「ホームレス等配食活動・緊急居住・相談事業」 「自立援助ホームふるさと下落合館」を新宿区下落合に開設 東京都第二種社会福祉事業宿泊所「向島5丁目ハウス」を墨田区向島に開設 平成22年度厚生労働省社会福祉推進事業「重層的な生活課題『四重苦』を抱える人に対する在宅生活支援のあり方研究」
2011年 3月	共同声明 3.19から3.11へ「ひと」を支える「支援付きの生活復興」を
4月	新宿区より「徘徊高齢者緊急一時保護事業」「地域生活安定促進事業」、台東区より「居宅生活移行支援事業業務委託」を受託
6月	ふるさと町屋荘に「町屋屋上庭園」開設／「立花4丁目ハウス」を開設
9月	荒川区より「地域生活支援プログラム事業業務委託」を受託(13年3月まで)
10月	平成23年度福祉医療機構助成事業「ホームレス等相談・地域生活支援」 平成23年度社会福祉推進事業「重層的な生活課題『四重苦』を抱える人の地域生活を支えるく居場所><とく互助>機能の研究
2012年 4月	都市型軽費老人ホーム「ルミエールふるさと」を新宿区大久保に開設
6月	「デイサービスセンターふるさと・和み」を新宿区新宿に開設／「新宿サポートセンターふるさと」を新宿区大久保に開設 「墨田区居宅生活移行プログラム事業(自立目的施設型)(巡回型日常生活支援)」を受託
7月	「ヘルパーステーションふるさと新宿」を新宿区新宿に開設
12月	平成24年度社会福祉推進事業「生活困窮者・生活保護受給者の自立支援のための地域における包括的な支援体制の研究」 平成24年度福祉医療機構助成事業①「ホームレス等相談・地域生活支援」、②「シェルター事業」、③「困窮要介護単身高齢者地域生活安定継続事業」 「ふるさと清川荘」を台東区清川に開設
2013年 1月	総合相談事業「まちカフェふるさと」を新宿区大久保に開設
2014年 4月	『「生きづらさ」を支える本』を出版(言視舎)
6月	平成26年度厚生労働省社会福祉推進事業「居住支援と生活支援の展開に当たっての社会資源・地域ネットワークの実態に関する全国調査及び普及可能な事業モデルの検討に関する調査研究事業」 墨田区より「認知症カフェ『オレンジカフェ』実施委託」を受託